

定例会 実施報告書

報告日 令和7年 4月 22日 火曜日

実施日	令和元7年	4月	22日	火曜日	天気	晴
月例 幹事	山本 愛子	小山久仁子	前川千恵子	城森幸雄		
地域/場所	神奈川藤沢市・辻堂					
テ ー マ	学ぼう！藤沢浮世絵館&遊行寺					
参加人員	当日参加者数	25	名	募集時参加人員数	30	名
距離・時間	距離コ-ス内	歩数		ウォーキン	集合	9時 1分
	約 5.2 km	約 1200	万歩	歩行時間	解散	12時 50分
《感想・特記事項など》						
※小田急線「藤沢」駅9:00集合 事前欠席者2名 当日欠席者3名（連絡なし）参加者25名						
【遊行寺】は通称で、正式には 時宗 じしゅう 総本山・藤沢山 とうたくさん 清浄光寺 しょうじょうこうじ といいます。時宗を開いたのは鎌倉仏教の始祖の一人、一遍 いっぺん です。遊行寺は一遍が創建したお寺ではありませんが、全国の時宗の寺院を束ねる総本山で、代々の 遊行上人 ゆぎょうしょうにん が拠点とした寺ということから、遊行寺といわれます。。						
【藤沢浮世絵館】浮世絵は、人々の暮らしや世相を描く絵画作品であり、江戸時代の庶民文化として発展しました。さらに、19世紀末には、ゴッホなどに代表されるヨーロッパの画家たちに大きな影響を与え、世界中から注目される美術品でもあります。藤沢の地は、江戸時代には東海道藤沢宿がおかれ、時宗総本山清浄光寺（遊行寺）が立地し、信仰・行楽の地であった江の島や大山（雨降山）への参詣道の入口として、名所や伝説に根ざした多くの浮世絵が描かれたところです。						
1班	城森幸雄・吉江俊幸・縄島スミ子・大西恵子・森田美代子・田中久雄・國分好子					
2班	山本愛子・瀬戸千秋・松澤鷺郎・阿部清一・小野孝二					
3班	小山久仁子・中川眞幸・岩宮政治・成嶋ちえこ・伊藤忠志・田島容子					
4班	前川千恵子・岡部光太郎・土門幸平・齋藤東三・山田秀昭・菅原千恵子・田中 恵・米森通子					
5班						



学ぼう！



藤沢浮世絵館と遊行寺で

日時： 令和 7 年 4 月 22 日火曜日



集合場所：小田急藤沢駅改札出口付近 トイレは改札出口手前

※注意：下車後、電車進行して同じ方向に歩いて下さい。

集合時間：9:00 時間厳守！持ち物：飲み物・保健証

コース：藤沢駅→遊行寺→藤沢駅→（東海道線）→辻堂駅

「遊行寺」で約 40 分ほど見学します。

辻堂駅北口から徒歩 10 分「藤沢浮世絵館」

「藤沢浮世絵館」で約 40 分間ほど鑑賞します。

※「藤沢浮世絵館」見学後、辻堂駅前にて解散予定しています。

「遊行寺」



時宗開祖の一遍上人より数えて4代目の呑海上人開山の時宗総本山です。藤沢山無量光院清浄光寺が正式な寺名ですが、呑海上人が正中 2 年（1325）に廃寺を再建して遊行引退後の住まいとし、歴代の上人も遊行引退後に住むようになったので「遊行寺」と呼ばれるようになりました。現在の建物の大部分は関東大震災後に復興されたものですが、中雀門は唯一、江戸時代からのもので向唐門造りになっています。また、菊の御門と三葉葵が刻まれています。延文元年（1356）の銘を持つ梵鐘は県指定重要文化財です。

「藤沢浮世絵館」

浮世絵は、人々の暮らしや世相を描く絵画作品であり、江戸時代の庶民文化を展しました。さらに、19 世紀末には、ゴッホなどに代表されるヨーロッパの画家たちに大きな影響を与え、世界中から注目される美術品でもあります。藤沢の地は、江戸時代には東海道藤沢宿がおかれ、また時宗総本山清浄光寺（遊行寺）が立地し、信仰・行楽の地であった江の島や大山（雨降山）への参詣道の入口として、名所や伝説に根ざした多くの浮世絵が描かれたところです。



＜幹事＞ 山本愛子 小山久仁子 大塚勝江 前川千恵子 城森幸雄